



きくのはなつうしん 年少組 12月

2学期、うめ・もも・さくら組での幼稚園生活も日を追って充実してきたようです。写真にあるように園庭・森・保育室での活動で先生たちが準備したいろいろな環境設定に刺激を受けて、なんだろ？どうしてだろ？といった好奇心探求心から、自分でやってみよう！やってみよう！と変化し意欲を持って取り組む姿が見られるようになりました。



園庭の落ち葉は絶好の遊び道具

花束にしてみたり、おままごとの材料にしたりと遊び方は無限です



園庭のクリスマスツリー

夏の間過ごした森のおさなご広場からお引越し。今年も園庭にオーナメント作りのコーナーを用意しました。みんなで作ったかわいいクリスマスツリーが完成しました。



また、自分たちより年下の小さいお友だちに優しくする様子もあります。日々の活動から「自分でできた！の自信」と先生たちや周りの大人から（家庭以外の）大丈夫だよ、頑張っごらん、みてあげるからねといった「寄り添う姿勢からの自信」から子どもたちは少しずつ薄皮を重ねるように力をつけています。教えるではなく経験することから見えない力を蓄えていきたいと願っています。そんな成長過程を楽しみに3学期を迎えたいと思っています。

園長 川名マミ



9月の通信でお伝えした、2学期の活動のキーワードは
2学期前半→自分でやってみよう 先生見て！ 遊ぶの大好き
2学期後半→一緒に遊ぼう！ 自分でできるよ いいもの見つけた

2学期運動会や作品展、日々の遊びなど様々な事を経験し、
たくさんの見えない力が蓄えられたとおもいます！！



先生見てみて
先生の周りはお友だちでいっぱい



ひとりでは持てない長い枝も
お友だちと一緒になら楽々持てるよ



ブロックでこまをつかったよ
こうやってまわすんだよ



あさがおをすりばちですると
きれいな色水になった



たきびごっこ
森での見立て遊びが楽しいね



みんなで大きな紙にお絵描き
どんな絵ができたかな

みつあみに挑戦！
上手にできたよ



自分たちでつくったアスレチック
グラグラするけどやってみよう



お友だちと一緒に遊ぶの
たのしい！

着替えもばっちり





きくのはなつうしん 年中組 12月

暑い夏から秋そして冬へと季節の変化が著しい2学期です。
子どもたちが季節の移り変わりや自然環境から感じたり経験することが盛りだくさんでした。



9月は園庭の木々もまだまだ緑で、水遊びを楽しんでいました。



11月後半から葉っぱも色づき



12月に入り森からクリスマスツリーが引っ越ししてきました。
みんなで飾りつけしました。

保育室ではお化け屋敷や電車ごっこ、お城作りの準備をし、積極的にかかわっている様子がありました。

また作品展では自分自身の感性を見事に表現できていました。

菊の花幼稚園の子どもたちの感性は目を見張るものがあり、日ごろから目にしている色や素材や自然の風景といったものが見事に子どもたちの感性を刺激していて、自分なりの色や形を自分の考えで表現しているのがとてもうれしかったです。

園庭や森では、季節の移り変わりとともに変化する木々や葉っぱの様子に気づき、自然物を取り入れて遊ぶ様子に感性の育ちを期待できると思っています。

教えるではなく経験することから見えない力を蓄えていきたいと願っています。

園長 川名マミ



ライトテーブルに葉っぱをのせて葉脈を観察してみたり、落ち葉を拾って花束を作りました。



9月の通信でお伝えした、2学期の活動のキーワードは
2学期前半➡こんなこともできるよ！ ねえ、あそぼうよ！
2学期後半➡こうしたらいいね！ よっといで、一緒に遊ぼうよ！
2学期運動会や作品展、日々の遊びの中で様々な事を経験し、
たくさんの見えない力が蓄えられたとおもいます！！

高く積めたよ



切り紙したらこんな模様ができだよ



2学期大人気だった素材あそび
毎日いろんなものを作って見せてくれました



みんなで集まって鬼ごっこ

どんなステンドグラスにする？



こんなのつくったよ。



ここに赤色貼ったらきれいになりそう



泥だんごつくり
同じ遊びをするお友だちが自然と集まってきました。



どんなおうちにする？
こうしたらいいかな？



きくのはなつうしん 年長組 12月

9月の通信でお伝えした、2学期の活動のキーワードは
 2学期前半➡みんなで一緒に！ 相談してやってみよう！
 2学期後半➡自分のために、みんなのために 聞いてみよう！伝えてみよう！
 2学期運動会や作品展、日々の遊びの中で様々な事を経験し、
 たくさんの**見えない力**が蓄えられたとおもいます！！



だんだんと体の成長と共に心も成長している年長組さん。

運動会での組体操では一つ一つの演技を丁寧に取り組んでいました。みんなが輝いて見えました。先日の作品展では星をテーマに作品を作りましたが、見たこともない星を想像して各々の素敵な星を描いていました、どの星もとっても素敵でした！



菊の花幼稚園の子どもたちの感性は目を見張るものがあります。日ごろから目にしている色や素材や自然の風景といったものが見事に子どもたちの感性を刺激していて、自分なりの色や形を自分の考えで表現しているのがとてもうれしかったです。

園庭や森では、季節の移り変わりとともに変化する木々や葉っぱの様子に気づき、自然物を取り入れて遊ぶ様子に感性の育ちを期待できていると思っています。次の3学期に向けて日々起こる小さな発見や出来事に「やった！」「できた！」と気持ちを動かしながら過ごしてほしいと思っています。

園長 川名マミ



泥だんごを作るにはどこの砂、土を使うのがいいのか、話をしながら実際に作って確かめたね。



運動会ではリレーの順番を何回も何回もみんなが納得いくまで話をしたね。



グループのみんなで話をして自分の考えを伝え、相手の考えも聞いてゲームの答えを導き出したね。

作品展ではクラスの共同制作の星をどのように配置するかみんなで相談したね。



このコースはこうやった方がいいんじゃない？ 試行錯誤しながら作っています。



みんなで集まって泥だんご作り「こうやったほうがきれいに作れるで」「あそこのサラ粉めっちゃさらさらやで」情報交換しながら遊んでいます

